



No. 0-17003972J001

証 明 書

平成29年10月2日

大阪府東大阪市加納4-14-31
株式会社 ユニックス 殿

一般財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター
大阪事業所 所長 荒川 一聡
〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1-5-3
TEL 06-6788-8134 FAX 06-6788-7891

貴社持参の試料についての試験結果は下記のとおりであることを証明します。

記

| | |
|-----------|------------|
| 品 名 | US2000 |
| 試 験 方 法 | 下記のとおり。 |
| 試 験 年 月 日 | 平成29年10月2日 |

試験結果

| 試 験 項 目 | 試 験 結 果 μg/g { ppm } | 定 量 下 限 μg/g { ppm } | RoHS指令2011/65/EU 最大許容濃度値 μg/g { ppm } |
|---------|-------------------------|-------------------------|--|
| 鉛 | 検 出 せ ず | 10 | 1000 |
| カドミウム | 検 出 せ ず | 5 | 100 |
| 総クロム | 検 出 せ ず | 10 | 1000 |
| 水 銀 | 検 出 せ ず | 5 | 1000 |

注:沈殿物、不溶物を完全溶解した。

| 試 験 項 目 | 試 験 方 法 |
|---|--|
| 鉛、カドミウム、総クロム | 化学製品中の特定微量金属成分測定法の標準化 2003年 6. 密閉系酸分解—高周波プラズマ発光分光分析法 (ICP-AES法) 経済産業省/社団法人日本化学工業協会 |
| 水 銀 | 金属の定量: ICP発光分光分析法 前 処 理: 湿式分解 (マイクロウェーブ分解法) |
| 測定装置: ICP発光分光分析装置 5110 ICP-OES アジレント・テクノロジー株式会社 | |

— 以下余白 —



No. 0-12004873-002

試験報告書

平成24年10月22日

大阪府東大阪市加納4-14-31
株式会社 ユニックス 殿

一般財団法人 化学研究評価機構
高分子試験評価センター
大阪事業所 所長 若林 雄司
〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1-5-3
TEL 06-6788-8134 FAX 06-6788-7891

| | |
|-------|-----------------|
| 品名 | US 2000 |
| 試験方法 | 下記のとおり。 ROHS 対応 |
| 試験年月日 | 平成24年10月22日 |

貴社から提出された試験体の試験結果は下記のとおりです。

| 試験項目 | 試験結果 | 定量下限 |
|-------|------|-------|
| 鉛 | 検出せず | 10ppm |
| カドミウム | 検出せず | 5ppm |
| 総クロム | 検出せず | 10ppm |
| 水銀 | 検出せず | 5ppm |

注：沈殿物、不溶物を完全溶解した。

| 試験項目 | 試験方法 |
|------------------------------------|--|
| 鉛、カドミウム、総クロム | 化学製品中の特定微量金属成分測定法の標準化 2003年 6. 密閉系酸分解－高周波プラズマ発光分光分析法 (ICP-AES法) 経済産業省／社団法人日本化学工業協会 |
| 水銀 | 金属の定量：ICP発光分光法 前処理：湿式分解 (マイクロウェーブ分解法) |
| 測定装置：エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社 製 SPS3100 | |

--- 以下余白 ---

本試験報告書を他に掲載するときは当センターの承認を受けてください。

| | |
|---|---|
| 責任者 | 担当者 |
|  |  |